



だいこん



発行日：令和7年7月4日

1. 卸売価格の動向

○114円/kg (7月1日)

➢ 年比：102%

○7月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○224円/kg

(6月13日全国平均)

➢ 前月比：106%、年比：120%

➢ 東京：249円 (1本)

➢ 大阪：283円 (1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：2/20 (前月3/20)

➢ 大阪：2/10 (前月2/10)
(機構調べ)

3. 家計消費動向

○251g/人 (5月全国平均)

➢ 前月比：99%

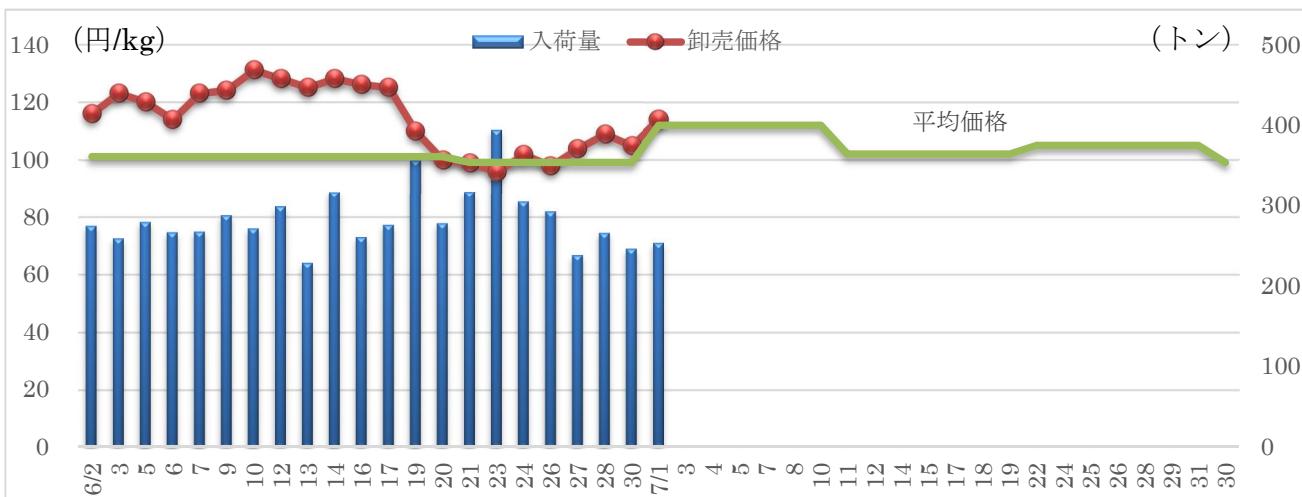
➢ 前年同月比：123%

○3,415g/人 (2024年年間)

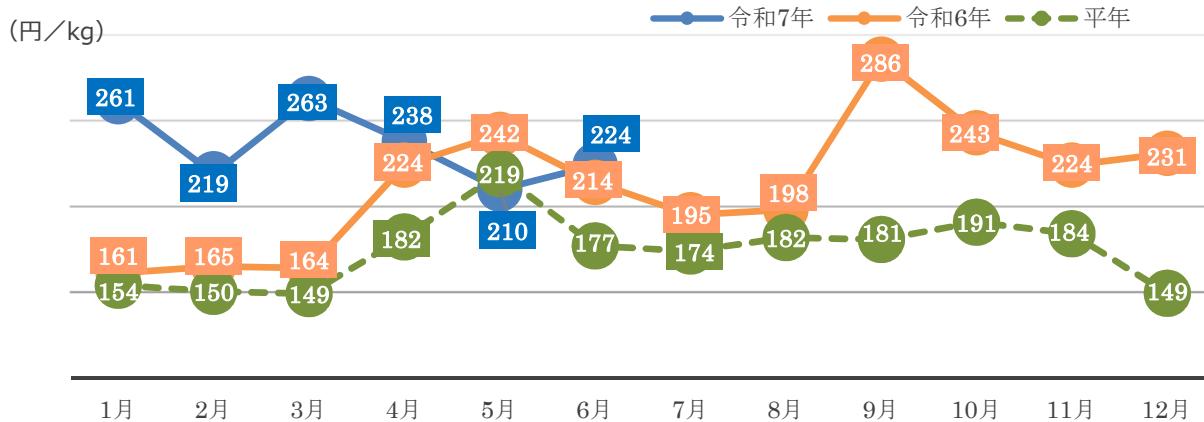
➢ 前年比：96%

(総務省統計局家計調査)

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. だいこんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県JAおいらせ (6/19)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



青森県おいらせ：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（7/5～8/1）

週 別 の 天 候				
7/5～7/11	北・東・西日本では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、熱帯じょう乱や温った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
7/12～7/18	北・東・西日本では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、温った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
7/19～8/1	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側 低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み	
	太平洋側	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み	
東日本	日本海側 低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み	
	太平洋側	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み	
西日本	日本海側 低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み	
	太平洋側	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み	

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮その他根菜類）※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

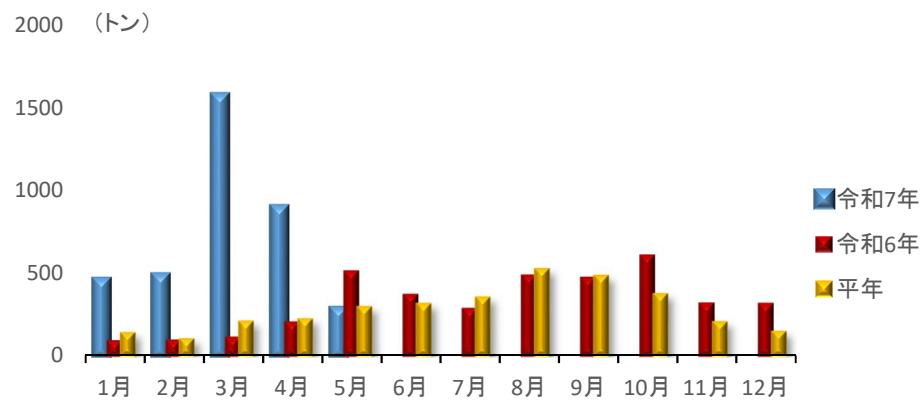
○285トン（5月輸入量）

➤ 前年同月比：56%

○輸入先国ベスト3

1位 中国	266トン
2位 豪州	12トン
3位 オランダ	7トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、千葉産が終盤で前半は価格は堅調に推移したが、後続の青森産が入荷、遅れていた北海道産も増え、下旬には価格は平年並みとなった。

7月は、青森産、北海道産が中心となる。4～5月の降雨により播種の遅れがみられたが、生育は順調のため、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793